



全国的に被害が報告されている「うそ電話詐欺(特殊詐欺)」。電話を掛けるなどして対面することなく相手の信頼させ、現金などをだまし取る犯罪です。今回は、実際に県内で発生した詐欺事件を基に、さまざまな詐欺の手口とそれらを未然に防ぐ対策を紹介します。



キジカケル!



うそ電話詐欺の被害者に対する意識調査の結果を紹介します

(出典:鹿児島県警察本部)



うそ電話詐欺に対する意識

88% だまされないと考えていた

51% 全く不審に思わなかった

20% 多少不審に思ったが、内容に興味がなかった

63% 家族などへ相談したか

どのような言葉を信じたか

・支払った料金は返金される
・実在する会社を名乗られた など

注意したかった点は何か

・事前に手口を知っておきたかった
・送金するときに誰かに声を掛けていればよかった

一体どんな手口で被害に遭っているんだろう?



市内の被害件数
(令和6年12月時点)

11件

SNS型投資詐欺
被害額=約8億9,800万円

※1 SNSやSMSを用いて、暗号資産への投資や架空投資の勧誘を行う手口です。

SNS型ロマンス詐欺
被害額=約4億

SNSなどを通じて、恋愛感情や親近感を抱かせながら投資に誘導する手口です。

架空料金請求詐欺
被害額=約2億4,600万円

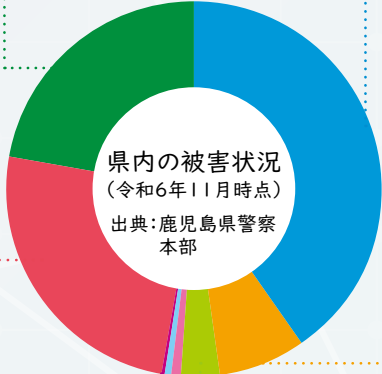
「未払いの料金があります。今日中に支払わなければ裁判になります」とメールやSNSなどで通知する手口です。

オレオレ詐欺
被害額=約2億6,400万円

親族などを名乗り、だまし取る手口です。

融資保証金詐欺
被害額=約610万円

実際は融資しないのに、簡単に融資が受けられると信じ込ませ、融資を申し込んだ人に対し、「保証金が必要です」と言う手口です。



県内の被害状況
(令和6年11月時点)
出典:鹿児島県警察本部

金融商品詐欺
被害額=約187万円

価値が全くない未公開株や高価な物品などについてうその情報を教え、購入すればもうかと信じ込ませる手口です。

預貯金詐欺
被害額=約280万円

銀行協会職員などを名乗って、暗証番号を聞き出し、キャッシュカードなどをだまし取る手口です。

その他の特殊詐欺
被害額=約840万円

その他の特殊詐欺

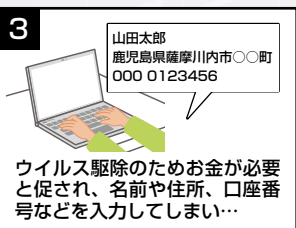
- ・還付金詐欺
- ・ギャンブル詐欺
- ・交際あっせん詐欺
- ・キャッシュカード詐欺盗(窃盗)

警察庁・SOS47
特殊詐欺対策ページ



※1 = ソーシャル・ネットワーキング・サービスのことで、文章や写真、動画などでコミュニケーションをとるサービスのこと。
※2 = ショートメッセージサービスのことで、携帯電話番号宛てにメッセージを送れるサービスのこと。

こんな事例があります!



実際の企業などを名乗り、「当選」お金をあげるなどの文で消費者をひきつけ、手数料などの名目で何度も支払いをさせるなどの悪質なメールにご注意ください。
また、支払いに、「コンビニエンスストアなどで電子マネー(プリペイドカード)を購入してください」と指示される手口も多く見られます。



うそ電話詐欺に関する最近の事例紹介



うそ電話詐欺被害防止広報動画①

警察官にインタビュー!

— 特殊詐欺を防ぐために

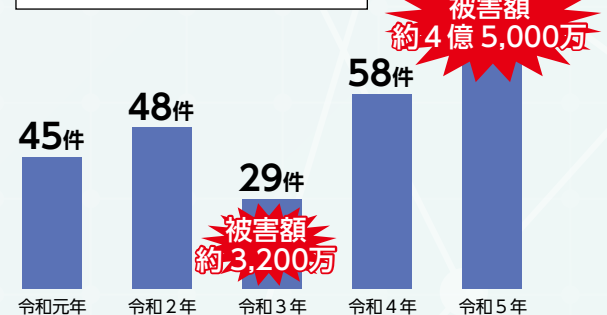
どのような対策がありますか?

電話でお金のお話が出たら、一旦電話を切り、すぐに身近な人に相談しましょう。また、未納料金の支払いなどで自治体の職員などが電子マネーを購入させることは絶対にありません。個人情報や暗証番号は絶対に教えないようにしましょう。

周囲の人ができる行動や対策は?

オレオレ詐欺や子どもなどを名乗った電話が掛かってきたときのために、身内しか知らない合言葉(ペットの名前や誕生日など)をあらかじめ決めておくことも被害防止につながります。
鹿児島県警察本部では被害防止広報動画を作成していますので、ぜひご家族などと一緒にご覧ください。

県内のうそ電話詐欺被害状況



出典:鹿児島県警察本部

令和元年〜5年ではいずれも架空料金請求詐欺での被害が多いんだって。



うそ電話詐欺の被害に遭わないために

まずは固定電話対策!

うそ電話詐欺被害を防止するため、何か対策をしたいとお考えの方は鹿児島県警察へお問い合わせください。

問合先
鹿児島県警察本部 生活安全企画課 犯罪抑止対策室
099(206)0110

警察相談窓口

#9110

消費者ホットライン

188

匿名通報ダイヤル

0120(924)839

不安を感じたらまず相談



「知り合いが特殊詐欺に関係している」と聞いた「特殊詐欺の闇バイトに誘われ、相手方と連絡先を交換した」など、特殊詐欺の被害者や犯行拠点につながるような情報をお持ちの方は「匿名通報ダイヤル」へお掛けください!

詐欺の手口も増え、誰もがだまされる可能性があります。「だまされない」と思っても、通常であれば気が付く違和感に気付かなかったり、確認の連絡ができなかったりします。
「詐欺かも」と少しでも感じたら、家族や友人、警察にまず相談しましょう。

「私は大丈夫」。

この油断が大敵です。